

2011年11月14日

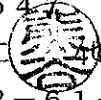
大磯町会議長
渡辺 順子殿

大磯町公共施設の電力購入先変更を要望する陳情書

陳情者

町民立環境ネットワーク☆大磯

大磯町大磯1547

代表 熊谷健二  152名

電話 0463-61-3469

「陳情趣旨」

今年大磯町は施設等の使用電力を前年比30.4%(7-9月)削減を達成しました。町職員ほかの努力を素晴らしいと思います。

ところで1995年3月から、電力会社が独占してきた規制市場が自由化され2000年には2000kw以上の需要家に対し特定規模電気事業者制度が創設されました。そして、2005年からは50kw以上の需要家まで拡大されました。

ですから大磯町のような小さな町でも契約できます。事業者配電設備が遠隔地の場合も特に問題は生じません。

大手電力会社(東京電力他)以外から電力を購入することで、電気の信頼性は現在と全く変わらず、電力会社の送電線をはじめ設備はそのまま設備投資も必要とせずに電気料金を安くできます。

たとえば、すでに、立川市の例では、新規の電力会社から電力を購入することで、競輪事業部だけで、年間電気代が6200万円から、4500万円になりました。

各政府中央機関で東電と契約しているのは、国会議事堂、議員会館、防衛省だけです。

是非大磯町の電力を東京電力以外の、安い電力事業者から購入して経費を削減して下さい。

「陳情事項」

大磯町公共施設の電力購入先を、安価な特定規模電気事業者の中から選択してください。